

令和5年度子ども読書活動推進の取組(報告)

1 第5次滋賀県子ども読書活動推進計画の策定

別紙のとおり（生涯学習課）

2 就学前からの読書習慣の形成

(1) 子ども読書啓発冊子の作成・配付（生涯学習課）

○乳幼児・保護者向け子ども読書啓発冊子「えほんいっぱい たのしさいっぱい」

親子の読書習慣の形成を促すため、乳幼児・保護者向け子ども読書啓発冊子「えほんいっぱい たのしさいっぱい」（平成15年3月から発行）を作成し、各市町の乳幼児健診等を活用して配付。

また、学習情報提供システム「におねっと」内の「子ども読書活動支援センター」に掲載し、いつでもどこでもデジタル版を見ることができる環境を作ると共に、県内書店等に設置するなど、様々な場面で、冊子を活用した啓発を行った。

<令和5年度実績>

- ・配付部数：14,500部
- ・配付先：各市町乳幼児健診時等
（概ね1歳半までの乳幼児のいる
県内の全ての保護者に配付）
県内公共図書館
滋賀県書店商業組合加盟店
読書関連研修、講座参加者
その他



(2) おはなし会の開催(図書館)

○定例おはなし会

毎月第3金曜日午前1回（8月は午前午後2回開催）参加者延べ257人

○冬の子どもの本まつり

12月20日～22日（22日のみおはなし会午前午後2回開催）参加者延べ94人

3 読書に対する興味・関心を広げる取組の普及

(1) 読書率向上プロジェクト（生涯学習課）

○しがはいすくーるおすすめ本50選

県内の高校生が、「同年代に読んでほしい本」の紹介文を200字以内で作成し、学校を通じて応募。応募のあった作品について、高校生自身が審査員となり、今年度の優秀作品50編を選定する取組を実施した。

また、子どもたちが普段自分では選ばないジャンルの本に出会うきっかけづくりに

なるように、選ばれた作品を「しがはいすくーるおすすめ本 50 選」として「子ども読書活動支援センター」ホームページ等により、県内に広く発信した。

<令和 5 年度実績>

・応募数 2,860 点

4 学校図書館の環境のさらなる改善・機能強化

(1) 学校・図書館・ボランティア連携研修会の開催（生涯学習課）

学校図書館の更なる活性化を図ることを目的として、学校図書館の特徴的な実践を学び、これからの子どもの読書活動支援について意見交流を行う研修会を開催した。

<令和 5 年度実績>

・日時：令和 5 年 11 月 14 日（火）

・会場：米原市役所（オンデマンド併用）

・対象：小中学校・義務教育学校管理職、学校図書館担当教諭、学校司書、各市町学校図書館行政担当者、公共図書館職員、読書ボランティア（個人・団体）、学校図書館の行政担当者等

・内容：<県の取組紹介>「こども としょかんの取組について」

<講演>「心をはぐくみ、学びを支える学校図書館」

全国学校図書館協議会参事 山田 万紀恵 氏

<パネルディスカッション>「お互いを活かす学校図書館づくり」

コーディネーター：米原市立図書館長 梶川 幸太郎 氏

パネリスト：全国学校図書館協議会参事 山田 万紀恵 氏

愛荘町立図書館司書 諫山 美奈 氏

米原市・長浜市学校司書 今中 雅美 氏



(2) 学校図書館活用好事例の発信（生涯学習課）

学校図書館のさらなる環境整備の参考となるように、県立学校の学校図書館の活用好事例（企画展示の写真など）を収集し、「子ども読書活動支援センター」で発信した。

5 子ども読書に関わる人材育成

(1)子ども読書ボランティア研修会の開催（生涯学習課）

就学前の読み聞かせ等に関わる読書ボランティアの資質向上と、県内各市町における「おうちで読書」の取組の推進、実践交流を通して、地域の実情に合わせた地域活動の広がりを目指し、読み聞かせボランティア関係者、子どもの読書や読み聞かせに関心のある方、公共図書館・市町行政関係者等を対象とした研修会を開催した。

(1) 第1回

- ・日時：令和5年7月19日（水）
- ・会場：滋賀県男女共同参画センター（G-NET しが）
- ・内容：①講演「楽しもう！ 絵本の基本」
絵本専門士 家近 伊作 氏
- ②実践事例の紹介・情報交換

(2) 第2回

- ・日時：令和6年2月7日（水）
- ・会場：湖南市立甲西図書館（zoom で同時配信）
- ・内容：①滋賀県読書バリアフリー計画について（県生涯学習課）
- ②講演「どの子にも読書の喜びを ～支援の必要な子どもたちとともに～」
村上 勅江 氏（元埼玉県公立小学校教諭）
- ③交流会・意見交換会

6 調査活動・情報提供

(1)乳幼児の健康診査時等における親子に対する読書啓発の取組に関する調査

（生涯学習課）指標①

就学前からの読書習慣の形成には、親子に対する啓発が重要であるため、乳幼児の健康診査時等における親子に対する読書啓発の取組を把握することで、滋賀県子ども読書活動推進計画の進行管理に活用するとともに今後の施策の参考とすることを目的とし、実施した。

(2)滋賀県子どもの読書活動に関する調査（生涯学習課）指標③

県内の児童・生徒の読書量を調査・把握することで、滋賀県子ども読書活動推進計画の進行管理に活用し、今後の施策の参考とするとともに、各市町が策定する子ども読書活動推進計画の基礎資料として提供することを目的とし、調査を実施。

- ・令和5年度 調査期間：6月1日（木）～6月9日（金）の間
- 調査内容：5月の1か月間に読んだ書籍の冊数

(3)学校司書の配置状況に関する調査（生涯学習課）

学校において、児童生徒の主体的な学習活動や読書活動を推進するためには、学校図書館機能の一層の充実、活性化が求められており、学校司書の配置状況を調査・把握することで、滋賀県子ども読書活動推進計画の進行管理に活用するとともに今後の施策の参考とすることを目的とし実施。

(4) 滋賀県子ども読書活動団体等調査（生涯学習課）

県内で読み聞かせ等の子ども読書ボランティア活動を行っている団体等の実態を把握し、「におねっと」等で広く情報提供することにより、活動の活性化や団体等の連携促進を図ることを目的とし、調査を実施。

(5) 「子供読書活動推進計画」策定状況調査（文部科学省）

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）第9条で、都道府県及び市町村は「子供読書活動推進計画」を策定するよう努めなければならないとされており、国は「第四次計画」において令和4年度末までに、市100%、町村70%以上の地方公共団体において計画が策定されることを目指している。

文部科学省では、子供の読書活動の推進に係る施策の参考とするため、「子供読書活動推進計画」の策定状況について調査を実施しており、令和5年度も実施された。

(6) 「子ども読書活動支援センター」による情報提供（生涯学習課）

子ども読書活動の推進に関わるあらゆる活動が効果的に実施されるよう、滋賀県学習情報提供システム「におねっと」内に、子どもの読書活動を支援するサイト「子ども読書活動支援センター」を設け、様々な情報を一元的に提供した。

【提供内容】令和6年3月現在

- ・発達段階に応じた「おすすめ本」の紹介（啓発冊子・ポスター等）
- ・子ども読書活動関係団体の紹介
- ・人材育成やスキルアップのための講座開催案内
- ・学校図書館の活用好事例等の紹介
- ・各種調査結果の資料
- ・子ども読書活動推進計画関連資料 など



「子ども読書活動支援センター」
QRコード